

## II 暮らしの向上

### 5 学びの支援

主担当部局(長)名  
地域振興部長 村田 崇

#### 目指す姿

子どもの人間力を育て、社会人として親としての学びを支援し、地域の教育力の充実を図ります。また、すべての県民がいきいきと暮らすため、学び続け支えあえる地域社会を目指します。

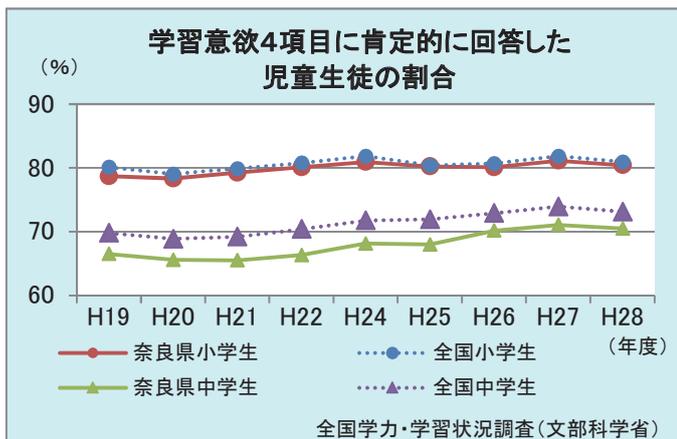


若手教員による授業づくり

#### これまでの成果

- ・平成28年3月に策定した奈良県教育振興大綱の実行に向けて、奈良県総合教育会議を3回、奈良県教育サミットを2回実施し、知事部局と教育委員会が市町村と連携しながら様々な取組を進めました。
- ・平成28年10月に就学前教育センターを設置し、市町村における幼保小連携体制を強化するための仕組みづくりを行いました。
- ・各学校の体力向上推進計画の実行等に学校全体で取り組んだことにより、小学生の体力はほぼ全国平均レベルまで向上し、中学生の体力は全国17位になりました。

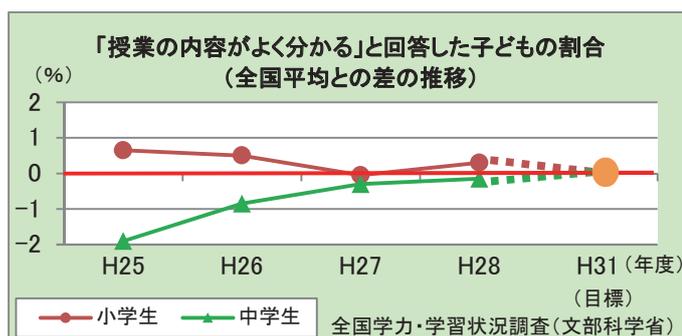
### 1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	平成31年度までに、学習意欲の高い子どもの割合を全国平均以上にします。
取組	奈良県学力・学習状況調査の結果等から児童生徒への指導の成果と課題を検証し、各学校で学習意欲の向上を目指した授業改善に取り組みました。
成果	学習意欲4項目(教科が好き、大切、授業の内容がわかる、将来役に立つ)に肯定的に回答した児童生徒の割合は増加傾向にあり、全国平均との差も、平成19年度と比較すると小学生で0.9ポイント、中学生で0.7ポイント縮まりました。

### 2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	<p>①平成31年度までに、授業の内容がよく分かる子どもの割合を全国平均以上にします。(H27年度:小学生81.5%〈81.5%〉、中学生72.7%〈73.0%〉)※〈 〉内は全国平均</p> <p>②平成31年度までに、子どもの1週間の総運動時間を全国10位以内にします。(H27年度:小学生男子615分〈627分〉、女子335分〈385分〉、中学生男子992分〈970分〉、女子641分〈698分〉)※〈 〉内は全国10位</p>
------	---



取組	若手教員に対する研修システムの構築や中学校区内の小・中学校合同による授業研究の推進等、教職員研修の充実に取り組みました。(①)
成果	「授業の内容がよく分かる」と回答した子どもの割合は増加し、全国平均との差が平成25年度と比べて中学生で約2ポイント縮まりました。